

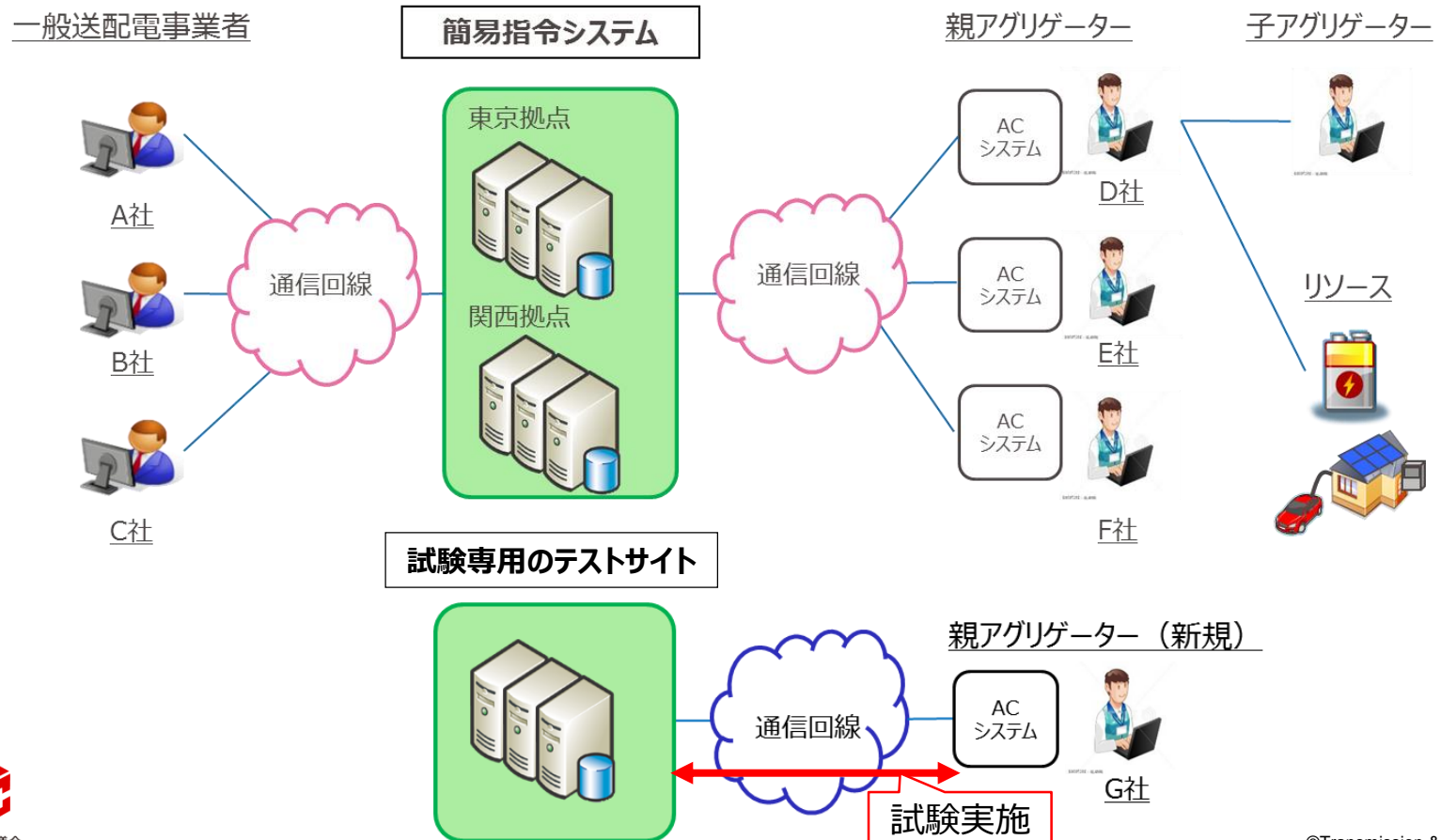
簡易指令システムの接続工事の対応状況と 今後の改善策について

2021年3月24日

送配電網協議会

- 調整力公募、需給調整市場においては、調整発動指令等のため、電源等にオンライン機能を有することを求めており、専用線を用いない場合は、簡易指令システムとの接続工事や試験が必要となる。
- これまで各事業者と連絡をとりながら工事日程を調整して工事・試験を実施してきたが、直近の施工期間において、施工上限数を超える申込みがあり、一部事業者は希望のタイミングで公募もしくは市場に参加いただくことができなくなった。
- 簡易指令システムに関する情報公表について、事業者が必要としている情報が分かりにくい、工事申込みに関する手続きが見つけにくいなどの声があり、一般送配電事業者から情報を分かりやすくお伝えできていなかったことも課題であると考えている。
- 今回、試験実績を踏まえた施工上限数の拡大および一般送配電事業者から情報を分かりやすくお伝えする方法について、改善策をご説明させていただく。

- 簡易指令システムは、現在、調整力公募における電源Ⅰ'発動のために活用しているが、2021年度からは需給調整市場での三次②発動のために活用。
- そのような中、市場参加者の簡易指令システム接続が増えることを想定し、試験専用のテストサイトを構築することで、施工上限を拡大させて2020年度の工事に対応。



- 事業者へのアンケートに基づき数サイクルに分けた施工枠を設定したが、特定の施工枠に工事申込の 集中があった。
- また、2019年度までは公募事業者は落札後に申込みをしても、工事・試験に間に合っていたが、2020年度からは需給調整市場参入事業者の申込みもあるため、落札後の申込みでは間に合わない可能性があることをわかりやすく案内する必要がある。
(公募は毎年の説明会はなく、HPでの情報公表しかないため、より丁寧に記載する必要がある)
- これらを踏まえ、以下の改善を実施。
 - 今後更なる申込みに対応できるように、2020年度の試験実績について評価した結果、試験員を増員し、サイクル毎の施工上限を20件程度から80件程度※へ拡大。
 - 事業者にとって必要な情報をより伝わりやすくするように、各一般送配電事業者のHPを改修。

※所要日数の異なる工事があるため、申込状況に応じて調整

簡易指令システムの接続工事の施工上限拡大

- 調整力公募対応では、過去の年間施工実績が10件未満であったことから、2019年度の施工上限は年間10件程度。
- 2021年4月の需給調整市場開設を見据えて、2020年度は接続試験専用のテストサイトを構築し、年間を複数サイクルに分けて管理することにより、施工上限を1サイクル20件程度※1まで拡大する環境を整備したが、第4サイクルで申込みが上限を超過。
- 今後、更なる申込みに対応できるように、2020年度の試験実績について評価した結果、試験体制を拡充することで、2021年度の施工上限を1サイクル80件程度※1まで拡大。

※1 所要日数の異なる工事があるため、申込状況に応じて調整

	2019年度	2020年度	2021年度
1サイクルの 施工上限	10件程度 (年間 1 サイクル)	20件程度 (年間 3 サイクル)	80件程度※2 (年間 4 サイクル)

※2 準備が整った
サイクルから適用

※2020年度工事は第1～第3サイクル、2021年度工事は第4～第7サイクルとして公表



(参考) エリア拡大等工事の施工上限拡大の詳細

- これまでの試験実績からエリア拡大等試験は既に簡易指令システムと接続が完了していることもあり、新規接続試験とは別の試験体制を構築することが可能と判断。
- 上記を踏まえ、ベンダと協議した結果、試験要員を増員のうえ先行確保して体制を拡充させることにより、1日当たりのエリア拡大等の施工上限を倍増。（1サイクルあたりのエリア拡大等の施工上限を60件程度まで拡大）

	これまでの施工上限数	改善案の施工上限数
1サイクルの施工上限	20（新規＋エリア拡大等）	20（新規※）＋60（エリア拡大等）

※新規接続と同時にエリア拡大も実施する申込を含めた上限

- 簡易指令システムの工事は以下の3つに分類され、工事の所要日数が異なるため、申込状況に応じて施工件数を調整。

- 新規接続工事：新規の市場・公募参入時に実施
- エリア拡大工事：公募・市場の接続済事業者が別エリアへの拡大時に実施
- 機能追加工事：公募で接続済事業者が市場参入する場合に実施

エリア拡大等

- 工事の申込手続きの事例として、関西送配電のHPを例示。

※3月19日にHP改修済みのため、過去の情報公表状況を説明



発電事業者さま向けのお手続き

託送供給に関するお手続き

接続供給や振替供給のお手続きについてご案内いたします。

電力量調整供給に関するお手続き

発電量調整供給や需要抑制量調整供給のお手続きについてご案内いたします。

需要者・発電者情報に関するお手続き

需要者・発電者情報に関するお手続きについてご案内いたします。

再生可能エネルギー電気に関するお手続き

再生可能エネルギー電気に関するお手続きについてご案内いたします。

調整力の調達に関するお手続き

需給調整市場や調整力の公募についてご案内いたします。

需給調整市場 >
調整力の公募 >

申込様式一覧

お手続きに関するお申込み様式の一覧をご案内いたします。

調整力の調達に関するお手続き

需給調整市場や調整力の公募についてご案内いたします。

需給調整市場 >
調整力の公募 >

調整力の公募

お知らせ

お知らせ

電源Ⅱ事前予約について

電源Ⅱ事前予約に関するお知らせ

調整力公募参加に伴うオンライン工事

簡易指令システム工事の
申込受付

専用線オンライン化工事の申込受付

- 簡易指令システム工事の申込受付のページに必要な情報はあがる、分かりにくい。

TOP > 各種手続き > 調整力の調達に関する手続き > 調整力の公募 > 簡易指令システム工事の申込受付

簡易指令システム工事の申込受付

当社の調整力公募において簡易指令システムによる参入を予定されている場合、募集要綱に定める期日までに簡易指令システムの回線接続工事・試験を完了していることが必要です。
なお、すでに簡易指令システムを構築している場合は同システムを使用することが可能ですが、別途申込が必要な場合があります。詳細については下記問い合わせ専用フォームよりお問い合わせ願います。

簡易指令システムの概要

「簡易指令システム」につきましては、バーチャルパワープラント構築実証事業にて検討された共通基盤システムの仕様※1を採用いたします。同実証事業での共通基盤システムに係る仕様についての結果がとりまとめられておりますので、資源エネルギー庁のホームページをご確認ください。

※1「ディマンドリスポンス・インタフェース仕様書※2」に準拠すること。また、情報セキュリティ対策として「エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネスに関するサイバーセキュリティガイドライン※2」に記載のセキュリティ要件に従うこと。

※2改訂の際には最新版を参照および最新版に準拠するものといたします。

詳しくは下記のリンクをご覧ください。

[資源エネルギー庁HP](#)

<課題>

- ・ 工事の要否が問合せしないと分かりにくい。

<課題>

- ・ 見出しで、ページにどのような情報があるか把握できない。



（「簡易指令システム工事の申込受付」ページの続き）

簡易指令システム工事の申込受付

工事施工申込

簡易指令システムの工事受付は以下の手順にて行います。
 なお各工事施工サイクルの工事枠の空き状況についてはこちらをご確認ください。

[送配電網協議会 需給調整市場簡易指令システム工事の申込受付HP](#)



送配電網協議会のHPへリンク

ホーム > 需給調整市場について > 取引概要 > [需給調整市場簡易指令システム工事の申込](#)

簡易指令システム工事施工受付スケジュールについて

下記のスケジュールにて工事施工受付を行いますので、ご確認ください。



<参考> 事前準備が必要な内容

工事施工申込

簡易指令システムの工事受付は下記の手順で行います。
 なお、各工事施工サイクルの工事枠の空き状況については下記をご確認ください。



簡易指令システム工事受付空き状況

<課題>

- 申込前に確認する情報が送配電網協議会HPで探さなければ、分からない。

※協議会で施工枠の空き状況を管理し、適時最新状況に更新している。

事前準備が必要な内容

2020年 10月1日
第3版

→ スライド 10

簡易指令システム工事受付 空き状況

● 各工事施工サイクルの空き状況は以下の通り。(2021年1月12日現在)

1サイクル目	終了
2サイクル目	終了
3サイクル目	終了
4サイクル目	終了
5サイクル目	○ 空きあり

【工程イメージ】

→ スライド 11

- 工事施工に関してお伝えしたい事項を説明。

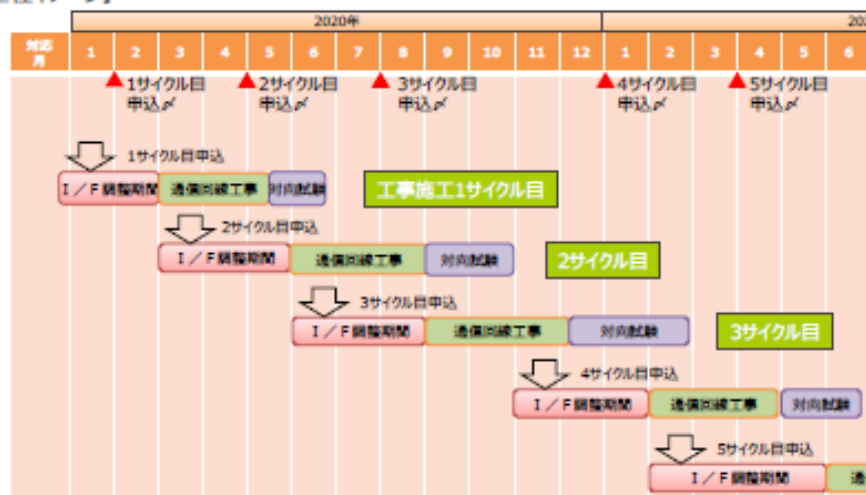
1-2. 工事施工

b. 簡易指令システムの 施工上限数

5

- 市場開始時（2021年4月）までの簡易指令システムの工事施工スケジュールについては、以下のような3サイクルに分けた受付時期を検討しております。（受付については5サイクル先のスケジュールまで申込が可能）
- 簡易指令システム接続に係る対向試験については、各工事施工サイクルにおいて対応数に上限があります。（これまでの試験実績を踏まえて1サイクル20事業者程度を見込んでおりますが、試験の進捗によって多少前後する可能性があります。）
- 工事施工については、原則、申込順（タイムスタンプあり）にて対応させていただきます。申込時に対応数の上限を超えている場合は、次回以降の工事施工スケジュールとなりますので、予めご了承ください。
- 市場開始時（2021年4月）までの対応数の上限を踏まえ、原則、1事業者1申込とさせていただきます。
- 対向試験にあたってはテスト用の回線（短期契約）と本番用の回線を工事で用意していただく必要があります。（後述スライドにて説明）

【工程イメージ】



お伝えしたい事項を説明

- 5サイクル先まで申込可能
- 施工上限がある
- 1サイクル20事業者程度
- 申込順に対応
- 上限を超えた場合、次回以降の工事施工となる

- 工事受付の空き状況を説明。

簡易指令システム工事受付 空き状況

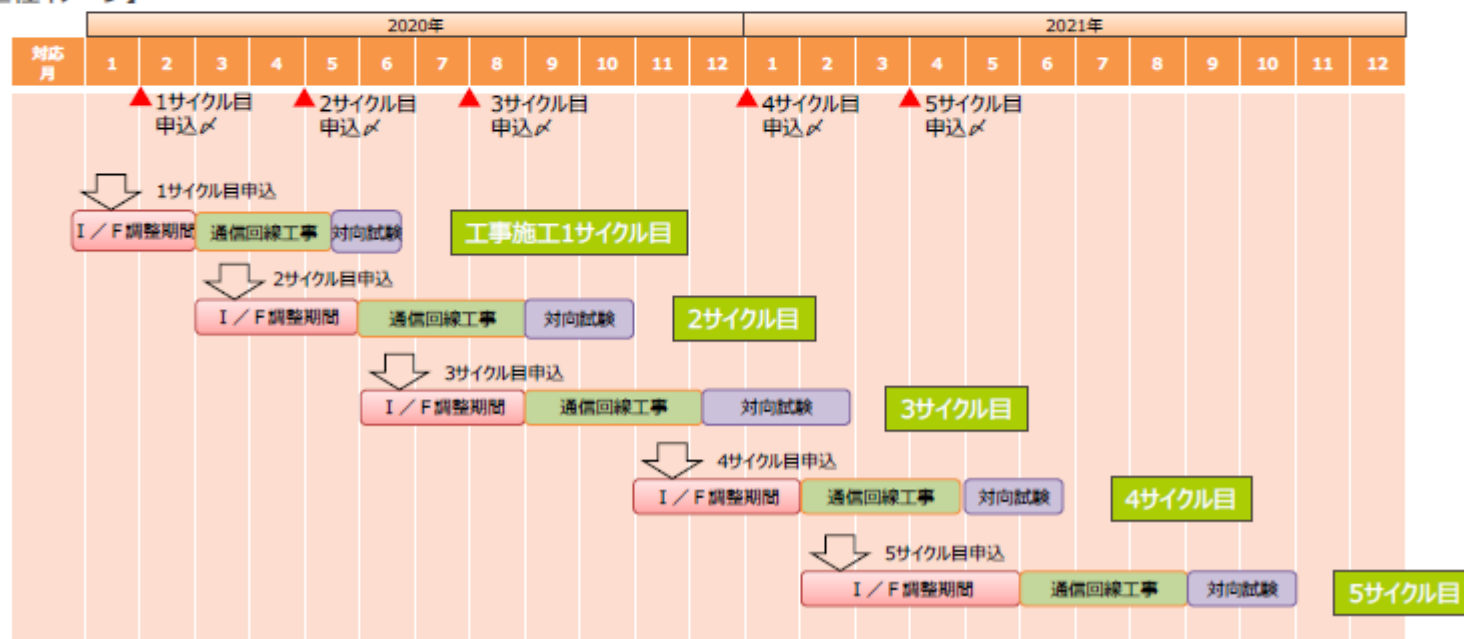
0

- 各工事施工サイクルの空き状況は以下の通り。(2021年1月12日現在)

1サイクル目：－ (終了)
2サイクル目：－ (終了)
3サイクル目：－ (終了)
4サイクル目：－ (終了)
5サイクル目：○ 空きあり

※3月22日時点
の掲載状況

【工程イメージ】



- 事業者の工事に必要な情報やお伝えしたい情報をトップページに網羅的に掲載。

簡易指令システム工事の申込受付

※ 3月19日時点の改修状況であり、実際のHPと異なる場合がある。



- ・ 情報のタイトルを列挙し、それぞれの項目へすぐに辿り着けるようにリンク貼付

当社の調整力公募において簡易指令システムによる参入を予定されている場合、**募集要綱に定める期日までに簡易指令システムの回線接続工事・試験を完了していることが必要です。** (※1)

なお、すでに簡易指令システムを構築している場合は同システムを使用することが可能ですが、**別途申込が必要な場合があります。** (※2)

工事申込要否については、下記「簡易指令システム工事申込の要否について」を参考いただき、必要に応じてお問い合わせフォームまでお問い合わせ願います。

- ・ お伝えしたい情報を強調

- ・ 公募要件等について、詳しく記載

※1 2021年向け電源 I 調整力公募においては、2021年6月末までの工事完了を要件としておりますが、2022年度向け以降については完了時期含めて要件が変更となる可能性があります。

詳しくは別途公表する調整力公募募集要綱をご確認ください。

※2 すでに他の一般送配電事業者のエリアにて回線接続工事・試験を完了しており、当社エリアにおいても活用を希望する場合（エリア拡大）などは、新たに申込みが必要となります。

- 今回、調整力公募、需給調整市場参入に向けた簡易指令システムの接続工事・試験について、今後の施工上限の拡大および情報公表の充実についての改善策を説明させていただきました。
- 本日説明内容へのご意見も踏まえて、引き続き公募や市場に参入しやすい環境整備に努めて参りたい。

参 考



- 調整力公募では2018年度向け公募から簡易指令システムを用いた参入が可能となり、公募が終了となる2023年度向け公募まで活用する予定※。
- 需給調整市場では2021年度から三次②、2022年度から三次①の商品で簡易指令システムを用いた参入が可能となる。（2024年度以降は検討中）
- 公募で用いていた簡易指令システムは機能追加・確認試験をすることで、市場でも活用可能。

※沖縄エリアを除く

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
調整力公募		公募開始	簡易指令システムの活用						公募終了※
需給調整市場	三次②					機能追加により 市場でも活用可能			
	三次①						簡易指令システムの活用		

- 市場参加希望者に対しては、簡易指令システム工事申込も含めて、市場参加に必要な事前準備や参加申込について、需給調整市場の説明会（2019.9.5東京開催、2019.9.12名古屋開催）にて説明。
- また、送配電網協議会 H P において、需給調整市場に関する情報を公表するとともに、各社 H P からも送配電網協議会 H P を案内。
- 送配電網協議会「需給調整市場運営部」で需給調整市場に関する申込受付・問合せ対応等の共通的な業務を一元的に実施。

<各社 H P>



<送配電網協議会 H P>



需給調整市場に関する情報については
送配電網協議会 H P を案内

需給調整市場について

取引概要

需給調整市場とは

事業者さま向け説明会のご案内・取引規程等に関する意見募集

需給調整市場に係る取引規程等の公表

需給調整市場の参加申込

需給調整市場簡易指令システム工事の申込

需給調整市場で使用する各種コードの取得

電力広域的運営推進機関による三次調整力②基準値計画および需要家リスト・パターンにおけるビジネスプロトコル標準規格制定について

需給調整市場に係る算定諸元の公開